

うる星やつら ザ・障害物水泳大会（2008）

メディア オリジナルビデオ アニメ

ジャンル コメディ ロマンس

製作国 日本

時間 30分

【解説】

週刊少年サンデー50周年と高橋留美子連載開始30周年を記念して催された「高橋留美子展」用に制作された新作オリジナルアニメ。監督は劇場用アニメ「ザ☆ドラえもんズ」シリーズや「Dororonえん魔くん メ〜らめら」などで活躍する米たにヨシトモ。脚本には「機動警察パトレイバー」でデビューして以来、「ヒカルの碁」、「NARUTO -ナルト-」、「BLEACH」、「侵略!イカ娘」などの数々の人気アニメで活躍する横手美智子。テレビシリーズは当初、原作ファンからのバッシングや低視聴率に苦しんだが、後に高視聴率を挙げ絶大な人気を博した。今作において初めて、主人公・諸星あたる役の古川登志夫のクレジットがトップとなった。茹だる様な暑い夏。イベント好きな友引高校で、宿題免除の特典付きの障害物プールサイドまで辿り着け大会が開催される。“温泉マーク”らの教師陣が用意した障害を乗り越え、どうにかプールまで辿り着くと、今度は爆弾ボールを使った球技大会へと移行。宿題免除の他、校長の口吻と言う何とも拒否したい副賞に悩みながら勝ち残って、いざ決戦。そこにラムを訪ねて遊びに来た弁天、お雪が加わり、事態は最終局面へ…。

【クレジット】

監督 米たにヨシトモ

演出 喜多幡徹

原作 高橋留美子

脚本 横手美智子

作画監督 土器手司

声の出演 古川登志夫

平野文

神谷明

島津冴子